

Internet Explorer11で電子証明書の取得・更新ができない事象について

令和3年1月中旬より「Internet Explorer11（以下、IE11）で電子証明書が取得・更新ができない」という事象が発生しています。本事象は、Microsoft社におけるEdge※の仕様変更によるもので、IE11を起動するとEdgeへ意図せず切り替わるため、電子証明書の取得・更新がエラーになります。

お手数ではございますが、電子証明書の取得・更新はこれまでどおりIE11のみであるため、IE11からEdgeに切り替えさせないための対処法について、以下の手順を実施したうえで電子証明書の取得・更新を実施していただきますようお願いいたします。

※Edge … インターネットを閲覧するためのソフト。Windows10にはIE11とEdgeが標準搭載されている。

<対処手順>

① Edge※ブラウザを開き「・・・」をクリックします。

<※Edgeブラウザの開き方>
スタートメニュー右側の検索欄から「edge」で検索のうえ、Edgeブラウザを開きます。

② 「設定」をクリックします。

③ 「既定のブラウザ」をクリックします。

なお、「既定のブラウザ」が見つからない場合は、最新のWindowsアップデート（20H2アップデート）を実施願います。

<参考：最新のWindowsアップデート手順>
<スタート> > 「設定」 > 「更新とセキュリティ」 > 「更新プログラムの確認」

※詳細手順はMicrosoft社のHPをご確認願います。
(<https://support.microsoft.com/>)

④ 「Internet ExplorerにMicrosoftEdgeでサイトを開かせる」設定の「プルダウン」メニューから、「なし」を選択します。

⑤ Edgeブラウザを閉じます。

⑥ IE11ブラウザにて操作をお試し願います。